



2009年7月14日

PREMG09-51

製品名 : Agilent InfiniiSim 測定波形シミュレーション・ツール・セット

**アジレント・テクノロジー、高速デジタル・システム向けに
InfiniiSim 測定波形シミュレーション・ツール・セットを発表**

アジレント・テクノロジー株式会社（社長：海老原 稔、本社：東京都八王子市高倉町9番1号）は、自社のオシロスコープ「Agilent Infinium DSO/MS09000A シリーズ オシロスコープ」、および「Agilent Infinium 90000A シリーズ オシロスコープ」向けに、測定波形のシミュレーションを行うことができるソフトウェア「Agilent InfiniiSim（インフィニシム） 測定波形シミュレーション・ツール・セット」を発表、8月1日より販売、出荷を開始します。このソフトウェアを使うことで、PCI Express®、USB 3.0、SATA、DisplayPort など、高速シリアル・データ・システム上の任意の場所で波形を見ることができるようになります。ディ・エンベディング、バーチャル・プロービング、シミュレーション・ツールをリアルタイム解析環境向けに提供することで、被測定物の詳細な特性評価ができるようになるほか、測定マージンも改善することが可能です。

近年、パソコンや家電製品に採用されるシリアル・インタフェースのデータレートは、5 Gb/s（ギガビット／秒）は超えるなど、高速化の一途をたどっています。こうした高速デジタル信号の評価においては、治具やプローブの影響が無視できなくなりつつあり、多くの規格ではコンプライアンス試験に標準チャンネル損失を定義するようになっています。今回発表の「Agilent InfiniiSim 測定波形シミュレーション・ツール・セット」は、治具やプローブのモデルや S パラメータを、測定波形から演算によって取り除いたり、その影響を付加したりすることが可能なシミュレーション・ツールです。さらに、オシロスコープ上で動作するため、測定波形に対する影響を、その場で確認することが可能になります。「InfiniiSim」を使うことで、今までプロービングできなかったポイントでの波形をオシロスコープ上で見るできるようになります。

主な特長

*** 任意のポイントにおける測定データの入手が可能**

各回路や伝送路の S パラメータや、等価回路モデルがあれば、任意のポイントにおける測定データをシミュレーションすることが可能です。例えば、伝送路の影響を除去した場合の波形データや、IC パッケージのモデルが予め予測できるのであれば、IC ピンにおける測定データから、IC 内部のダイ・パッド部分での実波形を予測することができます。これにより、従来観測できなかった部分の波形をシミュレーションによりリアルタイムに得ることができます。

*** 測定波形に対する基板や治具の影響を事前に予測可能**

設計した基板や治具を使用してデータ転送を行った場合に、波形がどの程度劣化するのかをシミュレーションすることが可能です。これは、送信信号に対して、基板や治具の S パラメータや回路モデルの影響を付加することで実現できます。つまり、実際に基板を制作することなく、シミュレーションで不具合を検証することができるので、開発コストの削減に貢献します。

*** 基本的なモデルのテンプレートを提供：**

伝送路やプローブなど、シミュレーションで使用する基本的なモデルがテンプレートとして用意されています。これにより、簡単にシミュレーションを行うことができるので作業効率が改善します。汎用のテンプレートにより、同じユーザ・インタフェースを使って複雑なシステムを定義できるなど、柔軟な対応が可能となります。

*** オシロスコープとの統合：**

このソフトウェアは、Agilent Infiniium 9000 および 90000 シリーズ オシロスコープのファームウェアに搭載されているので、シミュレーション結果をオシロスコープ上で、リアルタイムで観測できます。さらに、オシロスコープに搭載されているジッタ解析機能等と組み合わせて使用することができるため、基板や治具がジッタの値に、どの程度影響を与えているのかも簡単に確認することができます。

アジレント・テクノロジー副社長兼オシロスコープ担当ジェネラルマネージャの Scott SampI は次のように語っています。

「この測定波形シミュレーション・ツール・セットは、高性能オシロスコープを使用するユーザの皆様に、解析の新たなステージの幕開けとなる機能を提供するものです。システム・モデリングと、受賞歴のある Infinium オシロスコープとを統合することで、複雑なシステムであっても自信を持って、測定、検証することが可能となります。当社のお客様は、高速データレートでのシステム損失によって引き起こされる問題を取り除くことができるようになるでしょう。このようなソフトウェアを提供してきたことで、当社は市場でもっとも高成長のオシロスコープ・メーカーとなっています。」

「Agilent InfiniiSim 測定波形シミュレーション・ツール・セット」は、「E2681A EZJIT」、「N5400A EZJIT Plus」、「N5461A イコライゼーション・ソフトウェア」、「2688A シリアル・データ解析ソフトウェア」など、Infinium 9000 および 90000 シリーズ オシロスコープ用ソフトウェアを補完する位置付けにあります。このソフトウェアには、ベーシック・キットとアドバンス・キットの2種類があり、いずれもオシロスコープ購入時にオプションとして選択することが可能です。また、サーバライセンスとしても提供しています。

「Agilent InfiniiSim 測定波形シミュレーション・ツール・セット」についての詳細は以下のウェブサイトでご覧いただけます。

<http://www.agilent.co.jp/find/InfiniiSim>

製品写真（スクリーンショット）は以下のウェブサイトからダウンロードいただけます。

http://www.agilent.com/find/InfiniiSim_images

当社は、20MHz から 90GHz までの帯域に対応した、さまざまな形状のオシロスコープ製品群を取りそろえ、業界最高の性能や強力なアプリケーションを提供しています。

販売方針

- * **目標市場**：高速シリアル通信機器用半導体（IC、メモリなど）の研究開発部門、および高速シリアル・インタフェースを使用しているパソコン、家電製品、通信機器、携帯電話などの研究開発部門向け
- * **参考販売価格（税込）**： 約 40 万円から
- * **販売・出荷開始日**： 8 月 1 日

#

お客様からのお問い合わせ先（記事掲載時の連絡先もこれでお願ひします）：

計測お客様窓口

電話：0120-421-345

この発表に関する報道関係者各位からのお問い合わせ先：

企画・広報部 関

電話：042-660-8426

アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー（NYSE:A）は、コミュニケーション、エレクトロニクス、ライフサイエンス、化学分析市場における世界のプレミア・メジャメント・カンパニーであり、またテクノロジー・リーダーでもあります。19,000名の従業員を擁し、110カ国以上でビジネスを展開しています。アジレントは、2008年度、58億ドルの売上高を達成しました。アジレント・テクノロジーの情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.agilent.co.jp>